

平成 21 年度とちぎ夢大地応援団ジュニア育成活動「塩谷町上寺島」

第 1 回活動報告 H21.6.27 (土)

今年度の募集は 20 組限定とした結果、76 名の親子から応募がありました。今回はその内 18 組 63 名が参加して、大豆播き体験や川の生きもの観察会を行いました。

梅雨の合間の猛暑でしたが、地元上寺島自治区の方々や NPO 法人「星ふる学校くまの木」の皆様にお世話になり、素晴らしい自然環境の中、初夏の一日を満喫しました。

* 午前中は大豆の種まき体験です

地元の方と歓迎の横断幕



親子で鋤を使って溝掘り

地元の方が親切に指導



黒大豆を播きました



土を被せてます



各自の看板を造りました

よいしょ・よいしょ



種は枝豆でおいしい黒大豆を各家族 1 列づつ播きました。8 月の枝豆収穫が楽しみです

* 楽しい楽しい昼食タイム
地元のお母さんのチーム



地元の農産物も販売

地元食材を使った心づくし料理



早く食べたいよ



参加者の自己紹介



地元の方も一緒に



本日の地元料理は 山菜オコワ、新じゃがいもとたまねきのみそ汁、新ジャガイモの味噌和え、お新香、新小梅漬けでした。参加者はマイ箸持参で何度もお代わりをしていました。又尚仁沢の湧水を用意していただき、自然の水の美味を味わいました。地元の方本当にありがとうございます。

参加者の方々から、お昼だけでも参加したいとの声が出ていましたよ。次回が楽しみです。

* 午後は川の生きもの観察です
網の使い方を教わりました



大きな石を持ち上げて

川の水は冷たくて気持ちいい



これは〇〇です



こんな生きものが捕れましたよ

ヘビトンボの幼虫

ヒゲナガカワトビケラ

カワトンボやヤンマの仲間

コオニヤンマのヤゴ等



川のきれい度はそこに住む生物を調べるとわかります。ここ西荒川で見つかった生きものたちは、非常にきれいな水質にしか住まない仲間たちばかりでした。特にカジカガエルや、ヘビトンボの幼虫はなかなか見られない生きものです。

長野県ではヘビトンボの幼虫を「まごたろうむし」ヒゲナガカワトビケラを「ザザムシ」と呼んで、佃煮にして食べる習慣があるそうです。美味しいのかな??

指導してくださった「星ふる学校くまの木」の皆さんありがとうございました。

参加者集合写真

